



## 実行委員会からのお知らせ

浦安が「安心して子どもを産み育てることのできる街」でありたいと、浦安市内で妊娠期から乳幼児期の子育てを応援している市民団体・企業・行政が集まり、ブース出展やサークル体験、活動発表などを行う「子育て応援メッセ」。毎年秋に開催し、10回目の開催となる2014年も9月27日(土)に無事に開催できました。当日は2,500名を超えるパパ・ママそして子どもが集まり、サポーターの皆さんと楽しい時間を過ごしていただきました。※当日の様子は表紙をご覧ください。

### ★ 今年は2015年9月26日(土)に開催決定!

浦安の子育て情報と子育て応援隊が集まる子育て応援メッセ、今年は9月26日(土)に開催します。

子育て応援メッセの情報は、<http://kosodatemesse.net/>で随時更新予定です。また、イベント詳細が掲載されたパンフレットを9月上旬より市内各所で配布予定です。

### ★ 2015年度の実行委員に参加しませんか?

「浦安の子育てを応援したい!」そんな皆さんの実行委員としてのご参加をお待ちしております! 実行委員のみならずには、イベントの運営について年3回開催の実行委員会への参加やイベント前日・当日の運営協力です。

興味のある方はお問合わせください。

### ★ 2015年度の事務局スタッフ募集中

子育て応援メッセ実行委員会の事務局で、イベントの企画、出展団体との調整、広報などの運営業務全般を担当いただくスタッフを募集しています。要PCスキル(Word/Excel)。詳しくはホームページをご覧ください。

### ★ ワークショップやブースに出展しませんか?

子育て応援メッセでは、当日のイベントの出展ブースや、ワークショップ、体験会などの出展団体・企業を公募します。今年は5月下旬よりホームページ等で応募要項の配布を開始する予定です(締切は6月末)。「浦安の子育てを応援」して下さる皆様のご応募をお待ちしています。

### ★ 運営ボランティアさんも募集!

子育て応援メッセの前日・当日のボランティアさんを募集しています。会場設営や装飾、当日の受付のお手伝いをお願いします。

### 【お申込・問合せ】

子育て応援メッセ事務局 Tel.047-350-8615  
<http://kosodatemesse.net/>  
「浦安子育てメッセ」で検索

# 子育て応援新聞



第3号 発行日:2015年3月25日 制作:子育て応援メッセ実行委員会



## 2014年度 実行委員のご紹介

### 浦安市こども部

このまちで育ててよかった、育ててよかった。そう思われるまちになるため、子育て支援に取り組んでいます。

### NPO法人i-net 明海つどいの広場子育てテラスふらっと

「子育てサロン」「一時保育」の運営を通じて、乳幼児期の子育てを応援しています。<http://furatto.npo-i.net/>

### 家族・子育て相談室「ゆずり葉」

子育て中の不安や心配、家族関係や自分自身の悩み等を解決するため、カウンセリング(今川)やセミナーを提供。

### NPO法人発達わんぱく会(こっこ)

子育て支援、児童発達支援、療育・こころとことばの教室こっこ運営(東野校・新浦安校・当代島校)など。

### 浦安おはなしの会

乳児からお年寄りまで幅広い方を対象に、読書の楽しさを分かち合いたいと願い多様な取り組みを展開しています。

### NPO法人タオ

障がいを持つ方への就労支援をあったかぼっこ、ひだまりカフェ、絆、浦安ワークステーションないで行っています。

### NPO法人i-net MY 浦安

妊婦さんや、未就学児を抱える子育て世帯を対象とした子育て情報の提供や交流のお手伝い。

### Hand to Heart

ベビーマッサージ他子連れイベントを展開中。ハッピーな子育てを応援します。老人施設でのボランティアも。

### イエナプラン浦安

イエナプラン教育を研究しながら、子どもたちの学びの場づくりを企画運営しています。

### 千葉県インテリアコーディネーター協会

インテリアに関する勉強会、情報交換、一般向けイベント開催など、月に一度、Wave101にて定例会を開催。

### NPO法人手づくりカード協会

思いやりの心を育む手作りカードの普及活動を行っています。「世界中を思いやりの心で満たしたい!」が目標です。

### 個人参加:田下啓子・松岡陽子

浦安の子育てを応援したいと個人で参加。

共催:公益財団法人浦安市施設利用振興公社

浦安の子育て支援がますます充実

## 新しいサービスをご紹介します

→詳しくは中面

次回の子育て応援メッセは

# 平成27年9月26日(土)

→詳しくは4面



# 浦安の子育て支援がますます充実 新しいサービスをご紹介します

浦安市ではいろいろな取組みがすすんでいます。改めて1年を振り返り浦安市で拡充される子育て支援サービスをご紹介します。  
情報提供：浦安子育て情報サイト MY 浦安 <http://www.myurayasu.com> 本紙面掲載内容の詳細は MY 浦安をご覧ください。

## ◆ 子育てケアプランの作成 ◆

子育て世帯の悩みや不安感、孤独感を和らげ、妊娠、出産、子育てにわたる切れ目のない支援を行うため、保護者と子どものライフステージごとに3回「子育てケアプラン」を作成する事業がはじまっています。これは浦安市が独自に認定している子育てケアマネジャーさん、保健師さんが中心になって、パパ・ママと一緒に作成するものです。

### ①1回目の子育てケアプラン作成(こんにちはあかちゃんルーム)

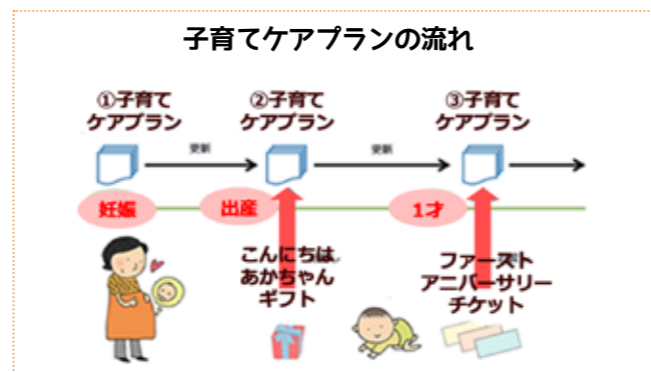
妊娠届を出されたすべての方が対象です。母体や出産に関する悩みや不安、希望などをきいてもらい、出産までの約6カ月程度の「最初の子育てケアプラン」を作成します。  
子育てケアプランでは、妊娠期の公的支援のほか、出産に向けての目標や自分でできること、家族の支援などを検討します。  
・場所：浦安市健康センター1階 こんにちはあかちゃんルーム  
・日時：月～金曜日 8時30分～17時00分

### ②2回目の子育てケアプラン作成(出産前後の時期)

出産前後の時期には、赤ちゃんが1歳になるまでの「2回目の子育てケアプラン」を作成します。また、子育てケアプランを作成すると、子育て支援ギフトとして「こんにちはあかちゃんギフト」がプレゼントされます。

### ③3回目の子育てケアプラン作成(お子さんの1歳の誕生日前後)

さらに、1歳のお誕生日前後に合わせ6カ月程度の「3回目の子育てケアプラン」を作成します。また、ケアプランを作成すると2回目の子育て支援ギフトとして、ファーストアニバーサリーチケットがプレゼントされます。  
(②③共通)  
出産後の2回の子育てケアプランは、本人の就労希望の有無に応じて、利用できるサービスや事業をケアマネジャーと一緒に検討していきます。  
・場所：浦安市第3庁舎2階 ※4月20日オープン  
・日時：月～金曜日 9時00分～16時00分



## ◆ 子育て支援ギフト事業 ◆

子育てケアプランの作成と併せて、市内の一時保育、親子参加の教室やイベントなど有料の子育て支援サービスや店舗などで使える子育て支援チケットの配布も始まります。

### ① 出産のお祝い(2回目の子育てケアプラン作成時)

2回目の出産前後の子育てケアプランを作成したお子さんを対象に、5千円相当の子育て支援チケットと赤ちゃんの衣類などがセットになった育児パッケージ(こんにちはあかちゃんギフト)がプレゼントされます。

(注)平成26年4月1日～平成27年3月31日に出生されたお子さんのいる世帯には浦安市より申請書が送付され、申請書に必要事項を記載して申請すると交付されます。平成27年4月1日以降に出生のお子さんは出産前後の時期に子育てケアプランを作成した場合に交付されます。

### ② 1才のお誕生日のお祝い(3回目の子育てケアプラン作成時)

3回目の子育てケアプランを作成した1才のお誕生日を迎えるお子さんには、1万円相当の子育て支援チケット(ファーストアニバーサリーチケット)がプレゼントされます。

(注)平成26年4月1日～平成27年3月31日に1才になるお子さんのいる世帯には浦安市より申請書が送付され、申請書に必要事項を記載して申請するとチケットが交付されます。平成27年4月1日以降に1才になるお子さんは1才の子育てケアプランを作成した場合に交付されます。

## ◆ 公立幼稚園が認定こども園に移行 ◆

浦安では2種類の認定こども園が設置されます。公立幼稚園では14園中、8園が認定こども園(対象は1号・2号認定のみ)に移行し、3才児保育や保育時間の延長などの拡充が行われます。また新たに幼保連携型の認定こども園(対象は2号・3号認定のみ)も新設されています。

## ◆ 子育てポータルサイト「MY 浦安」の開設 ◆ <http://www.myurayasu.com>

浦安の子育て情報を集めて発信することで、パパ・ママの子育てを応援する子育てポータルサイト「MY 浦安」が、浦安市の子育ての公式ホームページとしてリニューアルオープンしました。  
子育てを取り巻く環境(サービスや制度)はめまぐるしく変化しています。このサイトでは、行政と民間を問わず、出産・育児に役立つ情報をカテゴリー別に分かりやすく表示し、イベント情報や各種制度や施設の紹介などの役立つ情報を提供しています。  
また、「ママ友の輪を広げたい」ときや「保育園や幼稚園を探したい」といったときにも、目的別の子育てガイドがあり、必要な情報を知ることができます。

## ◆ 理由を問わない短時間の一時預かり事業 ◆

公立幼稚園等を活用した預ける理由による利用制限のない短時間の一時預かり保育が3施設で利用できます。  
簡易な登録手続きで、前日・当日予約のみなので利用したいタイミングで予約が取りやすく、保育料が1時間なら無料という特徴があります。既存の一時預かり施設の特徴(事前予約や長時間の利用可など)も理解し、上手に使い分けられるといいですね。

(実施場所)

- ・すまいるルーム  
(富岡ルーム) 富岡幼稚園内 Tel.390-5088  
(日の出ルーム) 日の出幼稚園内 Tel.390-6333
- ・保育室アリエ <http://alliee.npo-i.net> ※4月20日オープン  
浦安市猫実1-7-7 浦安市役所徒歩3分 Tel.未定

(共通)

- ・日時：3月末日迄 月～金曜日 9時00分～正午・13時～16時30分
- ・日時：4月1日～ 月～金曜日 9時00分～16時30分
- ・対象：生後4か月～就学前のお子さん
- ・定員：各施設10～15名程度
- ・料金：1時間無料、2時間500円、3時間1000円
- ・予約：前日・当日のみ予約受付。開所時間に各施設で受付。

こうしたことから、国や地方自治体で、少子化対策は喫緊の課題として認識されているところです。そんな中で、内閣府や厚労省からの要請を受け、若い浦安だからこそ、全国に先駆け「少子化対策基金」を創立したそうです。

10年先を見据えて、今できることはなんでもやる！という意気込みで、全国の市町村のモデルとなることを浦安から発信したいと考えているそうです。(2014年2月1日こんにちは市長室です参照)

### ▶ 結婚・妊娠・出産・子育てにわたる切れ目のない支援

26年度の浦安市の取組みを振り返ると、産前からの子育てケアプランの作成や子育て支援ギフト事業、産後ケア事業(宿泊型)、理由を問わない短時間の一時預かり保育、子育てポータルサイトなど、少子化対策基金などにより多岐にわたる支援が拡充されています。  
また27年度にも、引き続き認可保育園の整備や産前・産後サポート事業などが実施され、多子世帯の保育料等の軽減支援事業、こどもの広場(高洲)の新設なども予定されています。

## いよいよ平成27年4月から 「子ども・子育て支援新制度」がスタート!

一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を目指して、平成24年8月に子ども・子育て関連3法(※)が成立しました。  
これらの法律に基づき、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」が全国的にスタートします。

### ▶ どうして新制度なの?

子ども・子育てをめぐる現状と課題を踏まえ、「子どもの最善の利益」が実現される社会にしていけるために、今までの制度が見直され、新たな制度がスタートされます。  
【子育てをめぐる現状と課題】  
・急速な少子化の進行  
・核家族化や高齢化、地域での人間関係の希薄化などによる子育ての孤立感と負担感の増加  
・都市部を中心に保育所に入れない深刻な待機児童問題... など

### ▶ 「子育て」が社会保障分野の1つになった!

この新制度以前は、社会保障は「医療」「介護」「年金」の3分野だけでしたが、社会環境の変化を受け、社会保障・税一体改革において「子ども・子育て」が新たに社会保障の1分野に位置づけられました。  
これにより子どもの健やかな成長を、社会全体で費用負担をし、みんなで支える社会となることを目指しています。  
新制度の財源は、消費税率引上げに伴う増収分が充てられます。

### ▶ 新制度で何が変わるの?

すべての子どもに良質な育成環境を保障し、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的に以下の取組みが進められます。  
① 質の高い幼児期の教育・保育を総合的に提供。  
② 保育の量的拡大・確保。  
③ 地域の実情に応じた子ども・子育て支援の充実。

## 浦安市が独自ですすめる 「少子化対策基金」を知っていますか?

浦安市では新制度とは別に、独自の取組みとして「少子化対策基金」30億円が積み立てられ、26年度から事業が展開されています。

### ▶ なぜ今「少子化対策基金」?

浦安市は子どもや若者の割合が高く若い自治体だといわれています。しかし、そんな浦安でも、この3月には小学校の統廃合が実施されるなど着実に少子化の波は押し寄せています。

以前は「少子化」といえば地方や山間部の問題でしたが、最近では、地方等から流出した若い世代が、都市部で満足な子育て環境が得られず結果として出生率が低下し「少子化」に至るといったことも問題とされています。そして、それは地方が消滅する極点社会の到来、国の衰退化につながるとも言われています。